● 非機能要件一覧

非機能要件			要件内容
システム環境	**利用者環境**	1	住民等の利用者が使用するパソコン、スマートフォン、タブレット端末等 により、下記のブラウザで 正常に表示し、動作すること。なお、バージョンは提案時点での最新版での正常動作を保証すること。 利用者側システムのすべての通信において SSL 暗号化通信を施し、セキュリティを確保すること。 === OS：Windows10 以上、 Mac OSX以上 ブラウザ：Microsoft Edge、 Google Chrome 、 Mozilla Firefox 、 Safari、iOS、Android における標準ブラウザ ※スマートフォンの種類は、 Android 端末、 iOS端末での動作を保証することとし、対応できる OS について提示すること。
	利用者環境	2	住民等利用者からのアクセスにおいて、スマートフォンなどの携帯端末での使用を前提としつつ、あらゆるデバイスに応じて表示が最適化され、表示が最適化されること
	職員環境	3	職員が使用できるパソコンのOS とブラウザは、以下の代表的なものにおいて 、正常に表示し、動作すること。 また、バージョンアップした場合は対応可能なシステムとすること。 === OS：Windows10 以上 （令和 4 年度に 11 にバージョンアップ予定） ブラウザ：Microsoft Edge ウイルス対策ソフト：Windows Defender オフィスソフト：Office365 PDFビューア：Microsoft Edge、AcrobatReader
	システム機器及び稼働環境	4	サーバ及びバックアップ装置等含むすべての機器は庁舎内に設置せず、 SaaS 型のクラウドサービス とすること。
	システム機器及び稼働環境	5	クラウド環境の設置場所は 、日本国内のデータセンターで運用設置されていること。取り扱うデータは日本国内のみでの管理とし、漏洩防止策を厳重に講じ、適切に管理すること。 ただし、 利用するクラウドは、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ ISMAP ）」に登録されたサービスに限る。
規模	**ログイン数・アクセス数規模**	6	本システムを利用する人数は以下のとおりとする。 【利用者側】（月最大利用者数予定） ・住民：50,000（2023年8月-9月：50,000 、2023年10月：25,000、2023年11月以降：15,000を予定） ・団体：800（2023年9月：800、2023年10月：400、2023年11月以降：200を予定） 【自治体職員側】 ・県職員（管理・情報発信）：15（2023年8月-2024年1月：5、2024年2月：10、2024年3月：15を予定） ・市町村職員（情報発信）　：120（2024年2月以降利用予定）
性能・拡張性	**容量・レスポンス**	7	利用者数や対象業務が拡大した場合においても 、 十分な容量・レスポンスを確保すること。
	職員による拡張	8	職員自らが容易に職員アカウント管理ができること。
	職員による拡張	9	職員自らが、対象となるオンライン予約・申請業務については、カスタマイズをせずに追加・修正作業による機能拡充が可能なものとすること。
継続性（可用性）	**データ保全**	10	定期的な オンラインバックアップを取得し、データ保全を行うこと。
	データ保全	11	データ復旧範囲は業務データのみならず、 全てのデータを対象とすること。
	データ保全	12	処理の結果を検証できるよう、ログ等の証跡を残すこと。
	稼働率	13	システムの定期・非定期メンテナンス 等の計画停止を除き、 24時間365日稼働するものとすること。
セキュリティ	**検知**	14	不正行為の検知、発生原因が特定できるよう、システムの利用記録、例外的事象の発生に関するログを蓄積し、不正の検知、原因特定に有効な管理機能 を備えること。
	制限	15	システムに蓄積された情報の窃取や漏洩を防止するため、情報へのアクセスを制限できる機能を備えること。 なお、職員の本システムへのアクセスおよびデータベース利用については、グローバルIPアドレスによる制御ができること。
	流出防止	16	システムにアクセスする利用者のアクセス履歴、入力情報等を当該利用者 が意図しない形で第三者に送信されないようにすること。
	暗号化	17	通信及び蓄積データに対して暗号化を行えること。
	権限設定	18	職員用ログインID/パスワードを発行し、各職員の職責に応じて、必要最小限の操作しかできないように配慮し、操作ミスや情報漏洩等の 危険性を低減すること。
	MFA	19	職員による、本システムへのアクセス及びデータベース利用については、2段階認証又は2要素認証を要求し、担当者以外がアクセスできないものとし、機密性を保てる仕組みとすること。